

安全データシート (SDS)

作成日: 2024年 5月 23日

1. 化学物質等及び会社情報

製品名: シルピール
会社名: 太陽物産株式会社
住所: 東京都中央区入船1-7-7ビーンズビル4階
担当部門: 営業部
電話番号: 03-6280-3997
FAX番号: 03-6280-3998

用途と使用上の制限: 防錆材(工業用品)

2. 危険有害性の要約

GHS分類:

物理化学的危険性

健康に対する有害性

可燃性/引火性エアゾール:	区分1
急性毒性(経口):	データなし
急性毒性(経皮):	データなし
急性毒性(吸入):	区分3
皮膚刺激/腐食性:	区分2
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性:	区分2
呼吸器感受性:	データなし
皮膚感受性:	データなし
生殖細胞変異原性:	データなし
発がん性:	区分2
生殖毒性:	区分1A
生殖毒性・授乳影響:	授乳に対するまたは授乳を介した影響に関する追加区分
特定標的臓器/全身毒性(単回暴露):	区分1(中枢神経系) 区分2(腎臓) 区分3(気道刺激性、麻酔作用)
特定標的臓器/全身毒性(反復暴露):	区分1(神経系、肝臓)
環境に対する有害性	
吸引性呼吸器有害性:	データなし
水生環境有害性(急性):	区分2
水生環境有害性(慢性):	区分3

絵表示又はシボール:



注意喚起語:

危険有害性情報:

危険、警告
H222-極めて引火性の高いエアゾール
H229-高压容器:熱すると破裂のおそれ
H331-吸入すると有毒
H315-皮膚刺激
H319-強い眼刺激
H351-発がんのおそれの疑い
H360-生殖能または胎児への悪影響のおそれ
H362-授乳中の子に害を及ぼすおそれ

H370-臓器(中枢神経系)の障害
 H371-臓器(腎臓)の障害のおそれ
 H335-呼吸器への刺激のおそれ
 H336-眠気およびめまいのおそれ
 H372-長期にわたるまたは反復暴露による臓器(神経系、肝臓)の障害
 H401-水生生物に毒性
 H412-長期継続的に影響によって水生生物に有毒

注意書き:

【安全対策】

熱、高温のもの、火花、裸火および他の着火源から遠ざけること。禁煙。
 裸火または他の着火源に噴霧しないこと。
 使用後も含め、穴をあけたり燃やしたりしないこと。
 スプレーの吸入を避けること。
 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
 取り扱い後はよく手を洗うこと。眼には触らないこと。
 保護手袋、保護メガネ、保護面を着用すること。
 使用前にすべての安全説明書入手し、読み、従うこと。
 妊娠中及び授乳時期中は接触を避けること。
 この製品を使用する時に飲食または喫煙をしないこと。
 環境への放出を避けること。-必要な時以外は。

【応急処置】

火災の場合には適切な消火方法をとること。
 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
 すぐに救急の医療処置を受けること。
 皮膚に付着した場合: 多量の水と石鹼で洗うこと。
 皮膚刺激が生じた場合: 医療処置を受けること。
 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。
 眼に入った場合: 水で数分間、注意深く洗うこと。コンタクトレンズ[®]を着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 眼の刺激が持続する場合: 医療処置を受けること。
 ばく露またはその懸念がある場合: すぐに救急の医療処置を受けること。
 気分が悪い時は、診察を受けること。

【保管】

日光から遮断し、50℃以上の温度に暴露しないこと。
 施錠して保管すること。

【廃棄】

内容物や容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

国/地域情報:

情報無し。

3. 組成、成分情報

化学物質又は混合物: 混合物

GHS分類寄与成分等:

成分名又は一般名	官報公示整理番号	CAS番号	重量%	
シールビール #2001-C	トルエン	(3)-2	108-88-3	3.7-5.5
	MEK	(2)-542	78-93-3	3.7-5.5
	MIBK	(2)-542	108-10-1	3.7-5.5
	メタノール	2-201	67-56-1	0-0.2
	酢酸ビニル	2-728	108-05-4	0-0.2
	2-ヒドロキシ-4-オクチルオキシベンゾフェノン	4-141	1843-05-6	0-0.2
	アセトリン酸ビス(2-エチルヘキシル)	2-879, 2-2569	103-24-2	0.2-1.8
シールビール シンナー	トルエン	(3)-2	108-88-3	16.6
	MEK	(2)-542	78-93-3	11.1
ジメチルエーテル		(2)-360	115-10-6	53.8

4. 応急処置

- 吸入した場合：**被災者を直ちに空気の新鮮な場所に移動させ、医師の診断を受ける。
呼吸が弱い場合は人工呼吸を行う。
- 皮膚に付着した場合：**多量の水と石鹼で洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合、医師の診断/手当てを受けること。
- 眼に入った場合：**水で数分間注意深く洗うこと。
コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
皮膚刺激が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。
- 飲み込んだ場合：**直ちに吐き出させ、水で口の中をよく洗浄した後、医師の診察を受ける。
意識のない場合は絶対に吐かせてはならない。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状：**眠気又はめまいのおそれ、頭痛、吐き気、嘔吐
- 応急措置をする者の保護に必要な注意事項：**医療スタッフに物質が何であるかを伝え、自身の防護措置にも注意喚起する。
- 医師に対する特別な注意事項：**一般的な処置及び症状にあわせた適切な治療を施すこと。被災者の観察を続けること。症状は遅れて現れてくることがある。

5. 火災時の措置

- 消火剤：**小火災：二酸化炭素、粉末消火剤
大火災：泡消火剤
- 使ってはならない消火剤：**噴流水
- 特有の危険有害性：**蒸気は、空気と混合し、爆発性混合物を生成することがある。蒸気は発火点までかなりの距離を移動し、フラッシュバックすることがある。火災の際は健康に有害なガスが発生することがある。
加熱すると容器が爆発するおそれがある。
火災によって刺激性、有毒及び/又は腐食性のガスを発生するおそれがある。
- 消火を行う者の保護：**自給式呼吸器、全身保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：**関係者以外は近づけない。
風下で作業しない。
換気不十分な場所で漏洩を処理するときは自給式呼吸保護具を着用する。
適切な保護具を着用する。
着火源を取り除くとともに換気を行う。
- 環境に対する注意事項：**漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。
下水、排水中に流してはならない。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材：**少量の場合には、ウェスなどで拭き取り密栓できる容器に回収する。
多量の場合には土砂などで流れを止めると共に、乾燥砂・土などに吸着させて密栓できる容器に回収する。
- 二次災害の防止策：**着火した場合に備えて、消火用機材を準備する。
排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

7. 取り扱い及び保管上の注意

- 取り扱い**
- 技術的対策：**吸い込んだり、眼、皮膚、及び衣服に直接触れないように適切な保護具を着用し、できるだけ風上から作業し、暴露防止に十分注意する。
取扱いは換気の良い場所で行う。
火気・衝撃火花・高温物などによる着火を生じさせないように注意する。
熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
容器の転倒・落下や衝撃を加えるなどの乱暴な取り扱いをしてはならない。
- 安全取扱注意事項** 使用前に取扱説明書入手すること。
すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

接触回避: 強酸化性物質との接触を避けること。
衛生対策: 眼、皮膚、衣類につけないこと。
 妊娠中及び授乳期中は接触を避けること。
 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
 取り扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。
 取り扱い後はよく手を洗う。

保管

安全な保管条件: 涼しいところに置き、日光から遮断すること。
 火気・熱源より遠ざけ、可燃物を近くに置かない。
 長期の保存はさける。
 消防法条例に従い、適切な場所・方法・保管数量を厳守する。
容器包装材料: 高圧ガス保安法及び国連輸送法規で規定されている容器を使用する。

8. ばく露防止及び保護措置

成分名又は一般名		日本産業衛生学会	労働安全衛生法 作業環境評価基準-管理濃度	ACGIH (TLV-TWA)
シールピール #2001-C	トルエン	50 ppm, 188mg/m ³ (皮)	20 ppm	20 ppm
	MEK	200 ppm, 590mg/m ³	200 ppm	200 ppm
	MIBK	50 ppm, 200mg/m ³	20 ppm	20 ppm
	メタノール	200 ppm, 260mg/m ³ (皮)	200 ppm	200 ppm
	酢酸ビニル	-	-	10ppm
	2-ヒドロキシ-4-オクチルオキシベンゾフェノン	-	-	-
	アセトリン酸ビス(2-エチルヘキシル)	-	-	-
シールピール シンナー	トルエン	50 ppm	20 ppm	20 ppm
	MEK	200 ppm	200 pm	200 ppm
ジメチルエーテル	-	-	-	

設備対策: 室内作業場で使用する場合、発生源の密閉又は局所換気装置を設置する事。
 取扱所の近くに洗眼設備・シャワー・手洗い・洗顔設備を設け、その場所を明瞭に表示する。

保護具

呼吸保護具: 有機ガス用防毒マスク、空気呼吸器、送気マスク(濃度が高い場合)
保護眼鏡: 側面シールド付安全メガネまたは化学用品用ゴーグルを着用する。
保護手袋: 耐溶剤性(不浸透性)手袋、推奨材質:非浸透性もしくは耐化学品ゴム
保護具: 不浸透性作業衣、耐溶剤性前掛け等

9. 物理的及び化学的性質

項目	原液特性	噴射剤特性
物理状態	液体	気体、ガス状 液化ガス。
色	無色、透明	無色
臭い	有機溶剤臭	やや甘味臭
pH	適用外	データなし
分解温度	データなし	データなし
引火点	-0.5~-2.5℃(参考値)	-41.1℃密閉式
爆発限界値	—	—
爆発限界上限	データなし	27%
爆発限界下限	データなし	3.4%
相対ガス密度(空気=1)	データなし	1.59
水に対する溶解度	不溶	70g/L(18℃)、35wt%(24℃、5atm)
n-オクタンール/水分配係数 (log値)	データなし	0.2
揮発性	あり	データなし

比重(20℃)	0.850 (参考値)	データなし
沸点又は初留点	85~86.5℃(参考値)	-24.82℃
融点/凝固点	データなし	-141.5℃
可燃性(ガス、液体及び固体)	引火性	可燃性ガス
自然発火点	データなし	350℃
蒸気圧	データなし	3800mmHg (507kPa) (20.8℃) 1930mmHg (257kPa) (0℃)
動粘性率	データなし	データなし
溶媒に対する溶解度	データなし	データなし
粒子特性	データなし	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性: 通常の保管条件/取扱い条件において安定である。
 化学的安定性: 通常の保管条件/取扱い条件において安定である。

危険有害反応可能性: 蒸気は引火して爆発するおそれがある。
 避けるべき条件: 高温と着火源(裸火、火花など)を避けること。
 混触危険物質: 強酸化性物質。
 危険有害な分解生成物: データなし。
 その他: ゴム・プラスチックの一部については溶解するものがある。

11. 有害性情報

急性毒性(吸入): 区分3(シールール #2001-C)、区分4(シールール シナー)
 皮膚腐食性/刺激性: 区分2(シールール #2001-C、シールール シナー)
 眼に対する重篤な損傷・眼刺激性: 区分2A(シールール #2001-C、シールール シナー)
 呼吸器感作性又は皮膚感作性: データなし。
 生殖細胞変異原性: データなし。
 発がん性: 区分2(シールール #2001-C)
 生殖毒性: 区分1A(シールール #2001-C、シールール シナー)
 生殖毒性・授乳影響: 授乳に対するまたは授乳を介した影響に関する追加区分
 特定標的臓器・全身毒性(単回暴露): 区分1(中枢神経系)(シールール #2001-C、シールール シナー)、区分2(腎臓)(シールール #2001-C、シールール シナー)、区分3(気道刺激性・麻酔作用)(シールール #2001-C、シールール シナー)、区分3(麻酔作用)(ジメチルエーテル)
 特定標的臓器・全身毒性(反復暴露): 区分1(神経系・腎臓)(シールール #2001-C、シールール シナー)
 吸引性呼吸器有害性: データなし。

12. 環境影響情報

水生環境有害性(急性): 区分2(シールール シナー)、区分3(シールール #2001-C)
 水生環境有害性(慢性): 区分3(シールール シナー)
 水溶解度: (酢酸ビニル)
 溶けにくい(2g/100ml, 20℃)(ICSC, 2014)
 (メチルイソブチルケトン)
 1.91g/100ml(20℃)(ICSC, 1997)
 (トルエン)
 溶けない(ICSC, 2002)
 (メタノール)
 100g/100ml(PHYSPROP DB, 2009)
 (メチルエチルケトン)
 29g/100ml(20℃)(ICSC, 1998)
 (ジメチルエーテル)
 残留性・分解性: (ジメチルエーテル)

BOD による分解度 0%/28days; TOC による分解度 8%/28days; GC による分解度 7%/28days

(アゼライン酸ビース(2-エチルヘキシル))

急速分解性あり (BOD による分解度: 95% (既存点検, 2004))

(酢酸ビニル)

BOD による分解度: 90% (既存点検)

(メチルイソブチルケトン)

急速分解性あり (BOD 分解度=84%/14days; TOC 分解度=97.1%/14days;

GC 分解度=100%/14days (通産省公報, 1975))

(トルエン)

BOD による分解度: 123% (既存点検)

(メチルエチルケトン)

急速分解性あり (20 日後の BOD 分解度=89% (SIDS, 2011))

(アゼライン酸ビース(2-エチルヘキシル))

logKow=11.9 (SIDS, 2008)

(酢酸ビニル)

logPow=0.73 (PHYSPROPDB, 2009)

(メチルイソブチルケトン)

logPow=1.38 (ICSC, 1997)

(トルエン)

logKow=2.73 (PHYSPROPDB, 2008)

(メタノール)

logpow=-0.82/-0.66 (ICSC, 2000)

(メチルエチルケトン)

logPow=0.29 (ICSC, 1998)

生体蓄積性:

土壤中の移動性:

ガソリン層への有害性:

データなし

データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。

都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者若しくは地方公共団体がその処理を行っている場合には、そこに委託して処理する。廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性・有害性を充分告知の上処理を委託する。

汚染容器及び包装

関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

14. 輸送上の注意

国際規則

国連番号 1950

国連品名 エソール

国連分類 区分 2.1

(引火性ガス)

容器等級

特別の安全対策

該当なし

輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、移動、転倒、衝撃、摩擦などを生じないように固定する。

重量物を上積みしない。

移送時にイロカードの保持が必要。

15. 適用法令

消防法:

労働安全衛生法:

第 4 類引火性液体第 1 石油類

危険物 (引火性の物、可燃性ガス)

特化則 (第 2 類特別有機溶剤等) MIBK

有機則第 25 条第 1 項第 2 種有機溶剤 (特化則第 38 条の 8)

有機則 (第 2 種有機溶剤) トルエン、メタノール、MEK

名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物

名称表示危険/有害物 トルエン (別表第 9 の 407); メチルイソブチルケトン (別表第 9 の

	569) ;メチルフェルトン(別表第9の570)
	名称通知危険/有害物酢酸ビニル(別表第9の180) ;トルエン(別表第9の407) ;メタノール(別表第9の560) ;メチルイソブチルフェルトン(別表第9の569) ;メチルフェルトン(別表第9の570)
	別表第1危険物(第1条、第6条、第9条の3関係)
	危険物-引火性の物(-30℃<引火点<0℃)
	健康障害防止指針公表物質(法第28条第3項)メチルイソブチルフェルトン
化学物質管理促進(PRTR)法:	第1種指定化学物質トルエン(22.1%)(1-300)
化審法:	MIBK(5.5%)(1-472) 酢酸ビニル(<1%)(1-134)
悪臭防止法:	優先評価化学物質 酢酸ビニル(政令番号28 人健康影響);トルエン(政令番号46 人健康影響/生態影響);メタノール(政令番号90 人健康影響);メチルフェルトン(政令番号115 人健康影響)
大気汚染防止法:	メチルイソブチルフェルトン(政令番号15:敷地境界線許容限度1-6ppm) トルエン(政令番号16:敷地境界線許容限度10-60ppm)
水質汚濁防止法:	有害大気汚染物質 酢酸ビニル(中環審第9次答申の61) 有害大気汚染物質/優先取組 トルエン(中環審第9次答申の141) 特定物質 メタノール(政令第10条第6号)
高圧ガス保安法:	指定物質 トルエン(法令番号25)
船舶安全法:	2-ヒドロキシ-4-オクチルオキシベンゾフェノン(法令番号55)
航空法:	エゾール(引火性ガスを含む加圧された製品)
	エゾール(引火性ガスを含む加圧された製品)
	エゾール(引火性ガスを含む加圧された製品)
16. その他の情報	
主な参考資料:	ケムアトバイザー社 LOLI データベース 防災指針 船載危険物、防災・救急便覧 国際化学物質安全性カード 危険物ハンドブック
注意:	このSDSは、現時点で入手した資料に基づいて作成しております。 当該製品の危険有害性に関する情報及び評価は原材料の情報から推定したものであり、必ずしも十分なものではありません。ご使用者の責任において実態に即した安全対策を講じて下さい。 このSDSは、法律の改正や新しい知見により予告なく改訂することがあります。 記載内容の中で含有量・物理的・化学的性質などの値は当該製品の品質とは関係ありません。 この SDS は安全や品質の保証書ではありません。